



速記をやってみよう

練習用教材・V式



STEP 1:

50音のしくみを理解しよう

あ	い	う	え	お
か	き	く	け	こ
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
は	ひ	ふ	へ	ほ
ま	み	む	め	も
や		ゆ		よ
ら	り	る	れ	ろ
わ				を

原則

①「長さ」と「曲がり方」が

五十音の「行」を決める

「長さ」は2倍ごとに変わります。

「曲がり方」は、左カーブ、右カーブ、直線があります

②「方向」が五十音の「列」を決める

時計の2、3、4、6、7時方向を使います

STEP 2: なぞって覚えてみよう

例外

★「へ」「め」「わ」は例外！

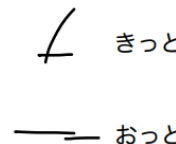
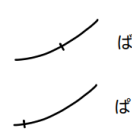
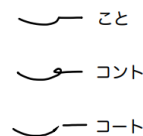
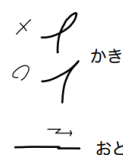
半円のかたちをした、夕行などと同じ短い線

STEP 3: 単語を書いてみよう

- ・線は繋げて書けます。線同士が交差しないように注意！(下図左2列目)
- ・直線が繋がる時は少しずつずらして境目がわかるようにします

- ① 拗音「ゃゅょ」は書き初めに「かぎ」をつけます。
- ② 撥音「ん」は小さな丸をつけます。
- ③ 長音「ー」ははらって、続きがあれば間を少し空けます。
- ④ 濁音「゛」、半濁音「゜」はそれぞれ線の真ん中、最初に小さな線を重ねて表します。
- ⑤ 促音「っ」は線の端を交差させるか、端を並べます。

お手本



実際に書いてみよう

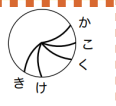
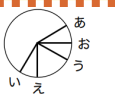
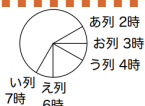
のふ

あさどら

につき

あなたのお名前は？
()

た行	—	} 2倍	さ行	—	ら行	—
あ行	——		か行	—	な行	—
や行	————	} 2倍	は行	————	ま行	————



協会HP特設サイトにて詳細な解説や単語の手本が御覧になれます→

